

プレカット ニュース

一般社団法人 全国木造住宅機械プレカット協会

東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館6階

TEL03 (6261) 9139 FAX03 (6261) 9133

<https://www.precut-kyokai.com>

令和6年度プレカットCAD技術者研修を開催



【2月20日の演習コースの一コマ】

令和6年度プレカットCAD技術者研修を1月27日から3月11日まで延べ11日間、226名（うち会員が107名）の受講者を得て盛会に開催しました。1級コース（経験年数10年程度以上）、2級コース（経験年数3～10年程度）、3級コース（経験年数3年未満程度）に分けて、それぞれに求める経験と能力を踏まえた「プレカットCAD技術者基準」に応じた研修内容としました。

また、昨年度から新たに対面形式の研修として創設した「演習コース」では、2級レベルの者を対象に演習を中心としたカリキュラムで、理解度を高め応用力を養うことに着目した研修を実施しました。

いずれの研修でも、本年4月の改正建築基準法の全面施行を見据え、それぞれのクラスに応じた制度の変更点や構造基準のポイントの解説、計算ソフトの使い方など明日からの業務にも役立つ内容としました。また、1級コースや演習コースでは、プレカット工場の現状と課題、そして対応状況についての意見交換や情報交換も行いました。

創立40周年記念行事の開催

協会が昭和60年に設立し、本年で創立40周年を迎えることを記念して以下のとおり記念行事を開催します。会員各位のご参加をお待ちしております。

- 日程：令和7年6月23日（月）
- 場所：ホテル グランドヒル市ヶ谷（東京都新宿区市谷本村町4-1）

・創立40周年記念公演会（16：00～17：00）

講師 村上 淳史 氏 村上木構造デザイン室代表、芝浦工業大学 建築学部
非常勤講師、NPO木の建築フォーラム理事

演題 これからのプレカット工場の役割と期待

・創立40周年記念祝賀会（17：30～19：30）

令和6年度会員プレカット工場基礎調査の集計結果 (第1回報告)

本年2月に協会のA会員を対象に、令和6年12月末現在についての調査を行いました。ご協力いただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。調査の結果につきまして、これからプレカットニュースの紙面で報告して参ります。(調査回答数：37社、回収率：67%)

第1回報告では、「1事業内容」として会員工場におけるAQ表示の対応状況と工場で保有される加工機械の種類・数量、資材の加工実績等についての集計結果を報告します。

1 事業内容

○ 構造材にAQ表示を行っている工場の割合は16%、その平均の表示割合は31%

加工内容	対応工場の割合	1工場当たりのライン	所有機械のメーカー別の割合	加工実績 (月平均)		加工部位毎の対応状況	月の平均稼働日数
				(坪/工場)	(棟/工場)		
(1) 軸組： ①構造材・横架材	89%	2.5	宮川工機：62% 平安コーポレーション：32% その他：6%	10,503	329		(H) 21
・柱材	89%	2.4	宮川工機：63% 平安コーポレーション：28% その他：9%	9,908	308		22
・複合	27% (併用を含む)	1.5	宮川工機：60% 平安コーポレーション：40%	2,756	96 (専用ライン分のみ)		22
・ロボット	54% (併用を含む)	1.6	宮川工機：92% 平安コーポレーション：4% その他：4%				22
②羽柄材	100%	2.9	宮川工機：61% 平安コーポレーション：28% その他：11%	7,616	239		22
③金物工法	68% (併用を含む)	1.6	宮川工機：48% 平安コーポレーション：48% その他：4%	2,852	88 (専用ライン分のみ)		22
(2) 2×4	8%	2.3	宮川工機：14% その他：86%	3,205	53		24
(3) 大断面	19% (併用を含む)	2.2	宮川工機：61% 平安コーポレーション：8% その他：31%				
(4) 合板等面材	95%	2.7	宮川工機：66% 平安コーポレーション：26% その他：8%	9,108	280	床：81% 野地：78% 壁：24% その他：3%	23
(5) トラス	14%		(併用を含む)				
(6) サイジング	3%		(併用のみ)				
(7) その他	3%						

【補足説明】

- ① 軸組のロボットや金物工法の機械は、横架材や柱材等の機械との併用で使われているケースが多く、加工実績では主に使われている用途に数値を記載しました。
- ② 面材の「加工部位毎の対応状況」は、例えば「床」の項では「床のプレカットを行っている工場が〇〇%ある」ということを示したものです。

プレカット業況調査 (令和7年2月期)

(一社) 全国木造住宅機械プレカット協会会員調査 (回答率: 49%)

設 問	回答比率 (%)			DI	前回 DI
	(1)	(2)	(3)		
1-1 今月の受注額は3ヶ月前と比べて如何ですか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	4	48	48	-44	-3
1-2 3ヶ月後の受注額をどう予測しますか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	30	48	22	+8	-56
2-1 貴社の坪当たり平均総加工単価はいくらですか。	全体平均: 5,200円 (前回: 5,300円)				
3-1 今月の製品加工単価は3ヶ月前と比べて如何ですか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	0	84	16	-16	-9
3-2 3ヶ月後の製品加工単価をどう予想しますか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	15	73	12	+3	-6
4-1 今月の資材(製品)入手状況は如何ですか。 (1) 容易 (2) 変わらず (3) 困難	19	78	4	+15	+39
4-2 3ヶ月後の資材(製品)入手状況をどう予測しますか。 (1) 容易 (2) 変わらず (3) 困難	15	67	19	-4	+19
5-1 今月の収益は3ヶ月前と比べて如何ですか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	4	48	48	-44	-6
5-2 3ヶ月後の収益をどう予測しますか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	19	59	22	-3	-53

*DI=(1)の%- (3)の%、+の数値が大きいほど好調、-の数値が大きいほど不調。

*前回調査: 令和6年11月

【調査結果の分析】

今月の受注額と収益は大きく悪化となりました。3ヶ月後はいずれも改善に向かうとの予測となっています。

- 1 受注額は-44に悪化しましたが、3ヶ月後は+8に改善する予測となりました。
- 2 構造材の加工単価(全体平均)は5,200円となりました。製品加工単価は3ヶ月前と比べて-16に悪化しましたが、3ヶ月後の予測は+3に改善する予測となりました。
- 3 資材入手状況は+15となりましたが、3ヶ月後は困難とする者が増えて-4となる予測となりました。
- 4 収益は3ヶ月前と比べて-44に大きく悪化となりましたが、3ヶ月後は-3まで改善する予測となっています。

～事務局だんらん(その8)～

【話題】～改正物流効率化法の施行～

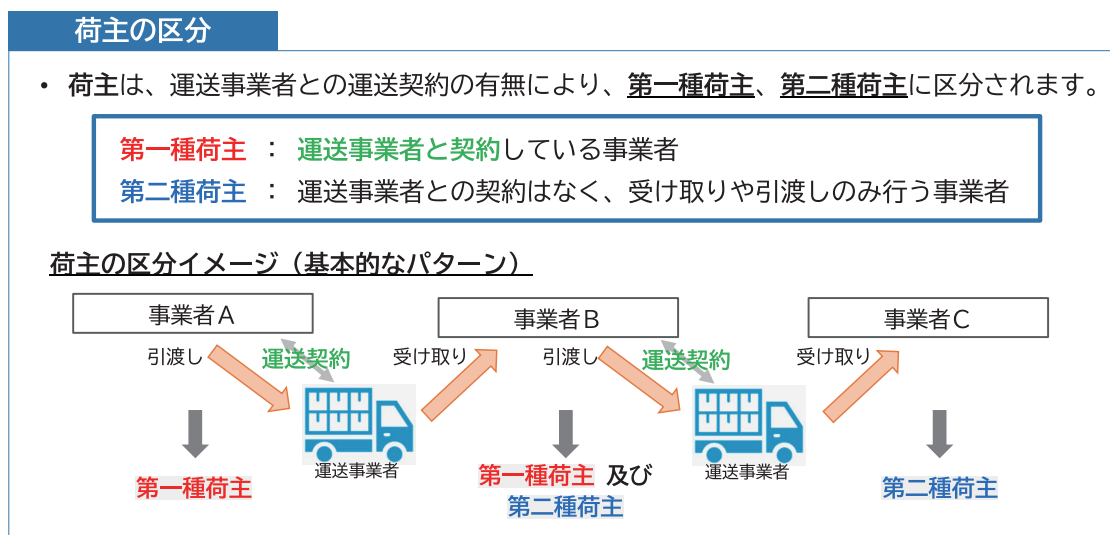
2024年度からトラックドライバーに時間外労働の上限が適用され、物流の効率化は喫緊の課題となっています。

そのような中で、**本年4月から「改正物流効率化法」が一部施行**されます。これにより、全ての荷主に対して、荷待ち時間の短縮、荷役時間の短縮、積載効率の向上に対する努力義務が課せられます。

さらに、2026年(令和8年)4月以降、一定規模以上の荷主に対して、定期報告等の義務が導入されることとなっています。

【ポイント1】

プレカット工場の事業者も、**運送事業者と木材等の受け渡しを行っている場合は、この法律の「荷主」に該当し、努力義務の対象となります。**



【ポイント2】

4月から施行される努力義務は次のとおりです。第二種荷主で、荷物の受け取り等の日時や時間帯等を指示できない場合は「荷役時間の短縮」のみが課されます。

① 荷待ち時間の短縮

(取組の例)

- ・貨物の出荷・納品日時の分散
- ・予約システムの導入

② 荷役時間の短縮

(取組の例)

- ・荷捌き場の確保
- ・出荷時の順序等を想定した荷積み工夫

③ 積載率の向上

(取組の例)

- ・余裕を持ったリードタイムの設定
- ・納入単位・回数の集約

【ポイント3】

2026年(令和8年)4月以降は、一定規模以上の荷主(特定荷主)に対して、①中長期計画の作成、②努力義務の順守や荷待ち時間等の状況についての定期報告、③責任者(物流統括管理者)の選任の義務が課されます。

*特定荷主の指定基準は、「前年度の取扱貨物の合計重量が**9万トン以上**」とされています。